

校長室だより

うんとこしょ
どっこいしょ

第75号 令和5年1月18日
渋谷区立原宿外苑中学校長 駒崎 彰一

「土」づくりプロジェクト ボランティア募集



昨日、原宿外苑大根 2022 を収穫して「麻袋」そして「土」が、給食室横の簡易コンポストに戻ってきました。

これから原宿外苑大根 2023 の栽培がスタートする9月までの間・・・

「土」づくりプロジェクトとして、地域・保護者・生徒から広くボランティアを募集して、残った麻袋を微生物により完全に分解して「土」にするるとともに、本格的コンポストにまで進化させ、良質な「土」をつくる取組みを展開したいと考えています。

(大根栽培だけでなく、緑化活動等の様々な場面で利用できる「土」を育てていきたいと思います。)

今回は「表参道で泥くさいサスティナブル」を展開している「あいラボ。」さんとコラボして取組を進めていきたいと思います。

この取組に参加希望の方は

1月30日(月) 15時30分 本校給食室前の門

に集合してください

持ち物は「やる気」のみです。参加申し込みは必要ありません。

汚れてもよい服装でお願いします。

今回は麻袋を細かくして「土」と混ぜる作業を予定しています。

サスティナブルな取組と「あたたかな つながり」が広がることを目指していきます！

「土」づくりプロジェクト始動

大根栽培を終え、いよいよ「土」づくりプロジェクトが始動しました。「表参道で泥くさいサステイナブル」を展開している「あいラボ。」さんとコラボして取組を進めます。今後、どのように進化していくのか展開が楽しみです。

スキー移動教室に行けなくなり・・・私のスケジュールが完全に空きましたので・・・空いた時間を利用して、校内の廃材を掻き集め、ゼロ円で「木製コンポスト」をDIYにて製作し設置しました。（過去に中野区立M小学校校長時代に鶏小屋を製作したことがありますので・・・今回はサクッと完成しました。）



DIY概要

作業場所：技術室

（中学校には、工具が何でもあります）

使用工具：丸のこ 電動ドライバー バール

使用材料：校内の廃材&学校にあった木ねじ

（壊れた清掃ロッカーの扉等を再利用しています）

製作時間：材料集め1時間 + 組み立て2時間 計3時間

製作費用：0円（後日、腐食防止のため「柿渋」を購入）

腐食防止のための塗料として
化学系の塗料ではなく、今回は自然系で日本古来の
「柿渋」を使用しました。

塗りの作業は、専門家?!である副校長も参戦。

2人でのDIYとなりました。

心を込めて塗りました。

柿渋は、渋柿の未熟な果実を粉碎・圧搾し、それを発酵・熟成させて得られる抽出液。赤褐色の半透明の液体でタンニン（カキタンニン）を多量に含む。防虫効果、防腐効果、防水効果がある。2020年には、奈良県立医科大学により、渋柿から取れる柿渋に、新型コロナウイルスを無害化させる作用があることも発見されています。



原宿とは思えない光景です。

15時30分より第1回の作業を開始。多くの参加をいただきました。

本日のミッションは以下の通りです。

- ① 2年生の原宿外苑大根栽培で使った麻袋を裁断
- ② 菌床（ボカシ肥料と呼ばれる微生物により発酵した肥料）と裁断した麻袋を交互にコンポストへ
- ③ 微生物が活発に動くことができるように「水分」を投入
- ④ コンポスト内をかき混ぜる



いよいよカットした麻袋をコンポストに投入⇨

⇨ハサミを使って麻袋をカット
地味な作業です・・・



水分も重要な要素ですのでたっぷり投入⇨

⇨菌床を投入 今回70Lのボカシ肥料を投入しました



⇨攪拌しながら作業を進めます



いい感じに仕上がりました⇨





麻袋は全てコンポストに入りました。今後の展開が楽しみです！

これから週に1回ぐらい攪拌していきます。(本校Webサイトで定期的にレポートしていきます。)

次回は2月27日(月)15時30分からコンポスト内をひっくり返す「切り返し」を行う予定です。

地域・保護者・生徒から広くボランティアを募集します！

「土」づくりプロジェクト #2

毎週、原宿外苑コンポスター通信としてWebサイトに掲載してきておりますが・・・

麻袋の分解が進んできたことから、本日コンポスターから取り出して「土」置き場に移動する作業を実施しました。今後は「土」と混ぜながら分解を進めていく予定です。

空いたコンポスターには、今後、給食で出た「野菜くず」等や近隣のコーヒー店からコーヒーかす（猿田彦珈琲 The Bridge 原宿駅店さんより・・・準備中です）を利用して、地域循環型コンポスターに進化させていく予定です。この準備に入りました・・・Webサイトの「コンポスター通信」は少しの間お休みになります。

次回は3月20日（月）15時30分より給食室門にて集合予定です。参加希望者は、申込等の必要はありませんので現地に集合してください！



コンポスターをひっくり返して分解の進んだ麻袋を「土」置き場へ



スコップで「麻袋分解土」を移動しています



土置き場の
1/3ほど
が麻袋の分解
が進んだ「土」
になりました

「土」づくりプロジェクト #3

コンポスターが進化しました！

本格稼働のため「樹脂製堆肥枠」を導入しました。(こんなものが販売されているんです・・・商品名「堆造くん」です。) まずはシン・コンポスター「堆造くん」を参加者で組み上げました。



出来上がったところで・・・水平になるよう地面を整地して設置。

大根栽培で使用した麻袋の残りとコーヒーかす(猿田彦珈琲 The Bridge 原宿駅店さんより使用済みをいただきました・・・今後もいただきます！)を投入して、本格的コンポスターの稼働になります。

今回は学校での実践ということで・・・学校に大量に発生する「シュレッダーゴミ」を入れてみました。

今後、給食で出た「野菜くず」を利用して、(明日が祝日なので、22日と23日の本年度最後の給食の野菜くずを投入します。)

旧コンポスター(手造り木製)は、ある程度出来上がった堆肥の第2段階熟成コンポスターとしていく予定です。





野菜くず（生もの）を入れると・・・毎日、切り返し（かき混ぜる）をする必要があります。今後、生徒・保護者・教職員・地域等のメンバーで切り返しを行う「コンポスター・スタッフ」を募集します。

「コンポスター・スタッフ」をやりたい！という方がいましたら原宿外苑中学校・校長に「参加します」と宣言してください。（何も必要ありません。「やる気」のある方の参加をお待ちしています。）もしくは、次回 4月10日（月）15時30分に本校給食室門に集合してください。申込等の必要はありませんので現地に集合です！

この地域での循環型コンポスターに進化させていく予定です。



「土」づくりプロジェクト #4

昨年度よりスタートした「土」づくりプロジェクト。

大根栽培で使用した麻袋や給食の野菜くず、喫茶店のコーヒーかす、学校のシュレッダーごみなどを利用してコンポスターで「土」づくりをというプロジェクトです。

昨年度校長室だよりで連載しています。

第75号 <https://shibuya.schoolweb.ne.jp/weblog/files/1320122/doc/71495/440127.pdf>

第80号 <https://shibuya.schoolweb.ne.jp/weblog/files/1320122/doc/72119/446063.pdf>

第94号 <https://shibuya.schoolweb.ne.jp/weblog/files/1320122/doc/73731/458322.pdf>

第102号 <https://shibuya.schoolweb.ne.jp/weblog/files/1320122/doc/74927/467851.pdf>

本日、放課後に4回目の作業日・・・

「切り返し」といわれるコンポストの中身をかき混ぜる等の作業をしました。

生徒・保護者・地域等だれでも参加可能です（申込みも必要ありません）参加希望者は作業日に気楽に参加してください！

今回は**5月8日（月）15時30分より給食室裏コンポストスペースにて**



これらの「土」を定期的にかき混ぜるために耕運機を導入しました。

昨年度までは・・・スコップで1時間半かかっていたものが10分で終了。

テクノロジーってスゴイ！



本日も給食の野菜くずを追加しました。
残っていた麻袋もすべて投入。
「土」らしくなってきました。



校長室だより

うんとこしょ
どっこいしょ

第14号

令和5年5月11日

渋谷区立原宿外苑中学校長 駒崎 彰一

「土」づくりプロジェクト #5

生徒・保護者・地域等だれでも参加可能（申込みも必要ありません）なプロジェクトです。
参加希望者は、作業日に気楽に参加してください！

今回は5月22日（月）15時00分にJR原宿駅東口階段上に集合で活動します。

コンポストに投入するコーヒー豆のカスを・・・全面的にご協力いただいている「猿田彦珈琲 The Bridge 原宿駅店」にもらいに行きます。そして学校に戻って・・・コンポストのお世話をする予定です。

【活動報告 5月8日（月）第5回 作業日】



毎日「切り返し」という混ぜる作業を行っているのですが・・・GWで3日間触らずにいたところコンポストの蓋を開けてびっくり・・・雪が降り積もったように「真っ白」になっていました。

大量にカビが・・・ということで、内部の温度を測ってみると、やっぱり「33.5度」もありました。順調に微生物が分解してくれているようです。微生物による発熱でカビが発生ということだったようです。専門家の皆さんからは、「白カビ」は「良いカビ」です！と教えていただき。第5回作業日も給食の野菜くず（人参のカワ）を大量投入して「切り返し」を行いました。

【活動報告 5月10日（月）PTA緑化チームの皆さんに】

10日に行われたPTA緑化活動に参加した皆様に「土づくりプロジェクト」の説明をしました。

切り返しの作業も行いました。

参加者を増やして「持続可能な取組」育てていきたいと考えています。



校長室だより

うんとこしょ
どっこいしょ

第19号 令和5年6月5日
渋谷区立原宿外苑中学校長 駒崎 彰一

「原外カフェサロン (仮称)」第2回 営業日 100名を超える参加!!

「中学生の居場所づくりプロジェクト」として民生委員・主任児童委員さんの有志による、「原外カフェサロン」第2回営業日の本日も大盛況!でした。

事前登録では86名だったのですが・・・

100名を超える参加で・・・

お菓子も足りなくなり・・・

中間審査に向けて学習スペース「study cafe」としての利用もあったようです。

今後、メンターとして区内大学と連携して大学生の参加も予定しています!

先生方はTeachers Learning Day「授業デザイン」の集中研修の時間として有意義な時間を過ごすことができました!

次回は7月10日(月)を予定しています。



「土」づくりプロジェクト #6



カフェサロン終了後の16時スタートです
今回も給食の野菜クズ(白菜)を大量投入
堆肥化が進んでいます

次回は

6月19日(月) 15時30分から

生徒・保護者・地域等だれでも参加可能(申込みも必要ありません)なプロジェクトです。

参加希望者は、給食室脇まで

気楽に参加してください!



「土」づくりプロジェクト #7



大根栽培で利用した麻袋を「土」に返す・・・という取組からスタートした本プロジェクト。

本格的に「土（堆肥）」になってきました。

給食の野菜クズも4月から投入し続けて、教員・生徒はもちろん、地域や保護者の協力を得て（これからは主体を地域の皆様にしていきたいと考えています）取組が広がってきています。

今回は7月3日（月）15時30分からを予定しています。

どなたでも参加できますので本校給食室横のコンポストスペースに集合してください。

参加申込は必要ありません。



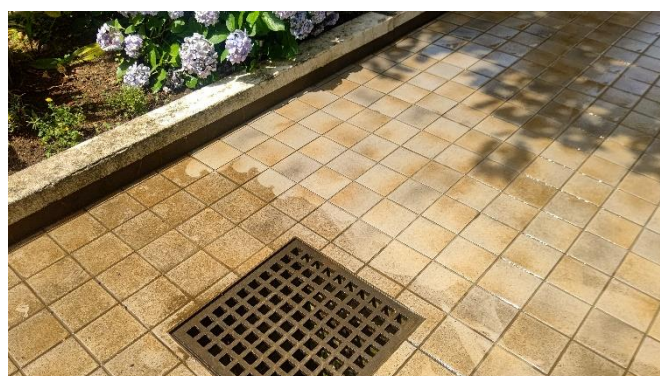
前回の本プロジェクト実施中に、本校の体育館側の門の近くにある「梅」の木から「梅の実」（毎年、素晴らしいサイズの実が生ります）を収穫して、土づくりプロジェクト初回からの参加者であり、保護者でもあり、蒸しパンやスコーン、ジュースなどを手作りしている大林総幸さん（<https://www.toizm.com/sunnylot>）が、本格的「原外梅ジュース」にしてくれました！

作業後に最高の一杯を参加者全員で堪能しました！

残った「原外梅ジュース」は、先生方でいただきました。



原宿外苑 REBORN プロジェクト



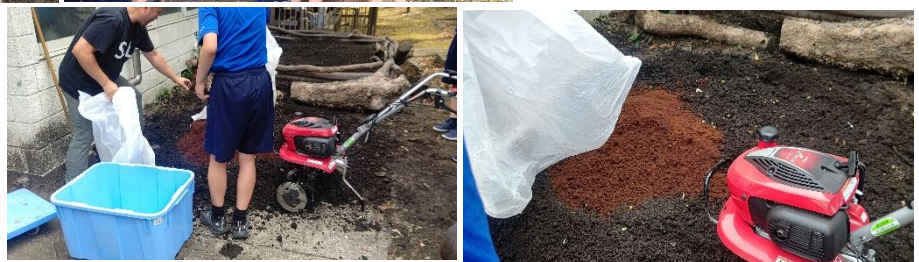
古い学校施設を徹底的に清掃して生まれ変わらせようというプロジェクトを進めています。2年前に掃除した「原外カフェサロン」のスペースを再度、高圧洗浄にて磨きをかけました。次回のカフェサロンが楽しみです！

「土」づくりプロジェクト #8



参加者が回数を重ねるごとに増加してきています。本日は、とっても暑い中でしたが、生徒の参加が多く、中学生のパワーで良い作業となりました。

JR原宿駅の猿田彦珈琲さんから、今回も大量の「コーヒークズ」をいただきました。周囲にコーヒークズの良い香りが・・・



多くの参加者が耕運機の扱いを体験しました。切り返し（混ぜ込み）の仕上げはスコップを使って手作業で行います。



フカフカの堆肥になってきました。毎日給食の野菜クズを投入していますが2～3日で形がなくなり茶色になります。もう麻袋は分解されて繊維も残っていません。シュレッダーの紙ごみや段ボール等を投入し続けていますが跡形もなく・・・土の中の温度は35度前後で推移しています

昨年度の校長室だより第80号 (令和5年1月30日)
<https://shibuya.schoolweb.ne.jp/weblog/files/1320122/doc/72119/446063.pdf>
よりスタートした本プロジェクト。
やってみることで様々な発見がありました。
今後もメンバーで試行錯誤しながらプロジェクトを進めていきたいと思えます。

次回は7月18日(火)16時10分からです。



「土」づくりプロジェクト #9

酷暑の中ですが本日「土」づくりプロジェクトの最終段階（仕上げの）作業を実施しました。コンポストのある給食室横スペースは風通しが良く、木陰にもなっており・・・意外と気持ちよく作業ができました。

本日は熟してきた堆肥をフルイにかけて異物を取り除くとともに、しっかりと混ぜ合わせて空気と触れさせることで「完熟堆肥」にしようという目的の作業です。
まさに最終段階（仕上げの）作業になります。

☆ 完熟堆肥と未熟堆肥の違い（農家の先輩からのご指導）

完熟堆肥というのは有機物の分解が進み、悪臭がなく、手で触るとフカフカした感触
未熟堆肥は、投入した野菜クズなどの原形が残っていて、強い臭いでベトベト感触

本日、コンポスターの底まですべての堆肥をフルイにかけ、土の良い臭い（山の中での匂いを思い出しました。）そして、フルイにかけた堆肥は、まさにフカフカの状況で、もう完熟といっても良い状況でした。

次回までもう少し堆肥を熟成していきたいと思います。

次回は**8月7日（月）15時から**、完熟堆肥と昨年度使った「土」を混ぜて、9月から2年生が挑戦する「原宿外苑大根」の準備をしたいと思います。参加者大募集です！





バケツ1杯分の小石等を取り除きました。
1月にスタートした時に投入した「麻袋」は全く形もなくな
って堆肥となりました。
4月から投入した大量の給食の野菜クズ等々も跡形もない状況
です。
原宿駅の猿田彦珈琲の高級豆カスを使った高級堆肥とも言える
と思います。

校長室だより

うんとこしょ
どっこいしょ

第41号 令和5年8月7日

渋谷区立原宿外苑中学校長 駒崎 彰一

「土」づくりプロジェクト #10

「土」づくりプロジェクト**仕上げ**の作業です！

昨年度の大根栽培で利用した土と完成した完熟堆肥（麻袋を分解、給食の野菜クズ、シュレダークミ、猿田彦珈琲の豆かす等で熟成）を混ぜる作業です。

その前に・・・本年度の2年生は人数が20名ほど増えていますので・・・新しい土（培養土）を1000リットル追加しました。

新しい土は・・・都内事業者に見積りをしたところ送料込で10万円近くの金額になり・・・千葉の四街道に買付けに行き自力で運搬しました。なんと1万7千円です。

はじめに**昨年度の土**と**新しい土**を混ぜる作業からスタート！



1000リットル素敵な量でしたが耕運機のパワーで追加肥料と共に「あっ」という間に。古い土と融合しました。フカフカの状況になりました！



1月に麻袋を裁断し、給食の野菜くず・猿田彦珈琲カス・シュレッダーゴミ等をじっくり微生物に分解させて堆肥に。麻袋の繊維も全く見当たりません。感動です！

いよいよ！この**堆肥を土と混ぜます！**

いつも参加しているメンバーと卒業生も飛び入りで（嬉しい限りです）堆肥を土に振りかけます。



結構な量で重労働です。



理科の三木先生が堆肥の pH を測定
ほぼ中性のようです

この後は耕運機でじっくり混ぜていきます
エンジン式の耕運機はパワーがあり
深くまで潜りますので・・・
参加者で交代しながら耕運機を操縦しました





最後はスコップで微調整！酷暑の中・・・重労働です・・・泥だらけです・・・ありがとうございます



作業終了です。お疲れさまでした！



3週間ほど寝かして馴染まして ⇒ 8月30日に2年生が大根の種まきの予定です
これで循環型プログラムの1周目が終了します！同時に2周目のスタートです！
この土でどのような大根が育っていくのか・・・楽しみです

9月からも「土」づくりプロジェクト続けていきます！

給食の野菜くずを中心に年間通してコンポスト運営していきます。

次回は**9月4日（月）16時**から給食室横集合です！参加者大募集です。